

シーズ名 グローバルビジネス(経営)

氏名·所属·役職 | 中瀬哲史·経営学研究科·教授

<概要>

もともとは、日本の電気事業経営史と中小企業史、産業集積史を研究していました。バブル経済崩壊以降、日本は「失われた20年」として不況期に入っているといわれ、現在は大都市も含めて地域再生、地域創生の重要性が叫ばれています。また、環境問題、資源問題は待ったなしです。そうした中で、ここ数年間、他の先生方とともに以下のように生産システムのあり方について研究しています。つまり、イギリスを舞台とした「自立分散型生産システム」からアメリカで展開した「垂直統合型生産システム」、そして日本で発展した「柔軟統合型生産システム」、その後、アメリカで芽を出し、韓国、中国で発展している「分散統合型生産システム」と発展してきて、今後はヒト、モノ、カネ、情報、環境の面で循環する「環境統合型生産システム」が構築されること、そしてそのことこそが、これからの日本、ひいては世界を救うのではないかと考えて、研究をしています。

<アピールポイント>

これまでに、科学研究費補助金を3ヵ年で3回、いずれも1500万円程度をいただいて共同研究してきました。 現在は日本国内では、航空宇宙産業の発展が期待される長野県飯田市、海外では、中国浙江省等を熱心に 調査して、上述した生産システムへの移行の条件を探っています。また、共同研究者には、大阪市立大学に限 らず、東京農業大学オホーツク校、茨城大学、大阪商業大学、大阪経済法科大学、立命館大学、龍谷大学、 四国大学、九州産業大学、鹿児島県立短期大学と多くの大学で研究されている先生方がいらっしゃいます。大 変多様なメンバーで構成されて、真剣に、熱心に議論しています。

<利用·用途·応用分野>

今後の日本企業、日本社会の進むべき方向性を示すことができかと思います。そのため、中長期の企業の方向を検討される際、大変示唆のある議論を提示できると思います。

<関連する知的財産権> ありません。

く関連するURL>

共同している研究者が所属している学会のホームページです。

日本経営学会 http://keiei-gakkai.jp/en/

工業経営研究学会 http://asimj.jp/wordpress/

日本中小企業学会 http://www.jasbs.jp/

<他分野に求めるニーズ>

環境関係の研究の進展

企業経営の方向性を考えさせる研究の動向

生産システム、ものづくりの研究の進展

キーワード 環境経営、生産システム、分散型組織